

教育学部

教育改革・群馬プロジェクト 第3部会－「いじめ」問題の解決に向けた教育課題解決モデルの構築－

担当学科等 教職リーダー講座

担当者 齋藤 周教育学部長・懸川 武史教授

◎事業概要

① 県内における「いじめ」問題解決に関わる教育実践を支援し、教育課題解決モデルの構築を図る。実践協力校での実践、予防的な教育実践への支援を継続し群馬県モデルの構築を図る。

② 教育課題解決モデルの汎用性により、「親の学びプログラム」作成普及について、群馬県教育委員会事務局生涯学習課社会教育係と連携し取り組む。

◎実施事業等

① 県内の学校における「いじめ」問題解決に携わった。該当学年の実態をアセスメントし、総合的な学習の時間を核に学級担任等と協議し継続的な実践を行った。

課題解決に向け、子どもに育成する能力を明確化し、授業において指導し、日常の教育活動において成果を評価した。

② 県生涯学習課との連携により、課題解決モデルを基盤に保護者が体験的に学べるプログラムを子どもの発達段階に応じた内容による作成に携わった。

◎期待される成果

① 実際の「いじめ」問題解決に向け、育成的視点による教育実践に携わることができた。アセスメント、育成のトレーニングプログラム作成、授業実践、省察を含む円環的なモデルをデザイン化できた。今後、各校の実態に応じた学校全体による「いじめ」問題解決に向けたデザイン化を基盤にした、継続的な教育実践支援が可能と考える。

② 子どものいじめ、不登校などの問題行動への対応、発達障害の正しい理解に基づく子育て、発達段階に応じた家族の成長など、現在「親の学び」の在り方とその実際が求められている。今年度は保護者の体験的な学び用のプログラムが作成された。

今後は、指導者用の研修プログラムの作成・普及への取り組み支援を継続的に行う。